

社協だより

第 号
平成 年
月発行

えがおで介護
こころのネットワーク
あんしんサポート



町内でひとつだけの
奈良県景観資産

薬水拱橋

きょうきょう

通称メガネ橋

～奈良県景観資産とは～
県内でも特に優れた景観をテーマに定めて一般公募の上審査し、登録された景観。

◆内容◆

- ・新人職員紹介
- ・ふれあい活動センター(野外活動の様子)
- ・平成30年度大淀町社会福祉協議会決算報告について
- ・平成30年度大淀町善意銀行事業報告について
- ・ほうかつ通信



発行所／社会福祉法人 大淀町社会福祉協議会
〒638-0821 大淀町下淵 1223 番地 TEL0747 - 52 - 1941

社協だよりは、共同募金の配分金により作成しております

令和元年度 新人職員の紹介

大淀町社会福祉協議会に、新しく3名の職員が仲間入りしました。

簡単ではありますが、紹介させていただきます。

にしもと きよたか
西本 清貴



担当： 総務福祉課 ふれあい活動センター

資格： 介護福祉士

趣味： サッカーが好きで、時々フットサルをして汗を流しています。

意気込み： 令和元年になり新しい土地で新しい仕事ということで、心機一転「やる気元気」をみなぎらせています。まだまだ半人前ですが、早く信頼される職員になれるように一生懸命努力します。よろしくお願いします。

たけがわ ともり
竹川 朋典



担当： 地域包括支援センター

資格： ケアマネージャー

趣味： 釣り、クレー射撃、ロードバイクなどを楽しんでいます。

意気込み： 前職での経験を活かして、今まで以上に利用者様に寄り添えるケアマネージャーとして日々精進します。大淀町に根ざした職員になれるように、がんばりますので皆様何卒よろしくお願いします。また、町内で見かけましたら、お気軽にお声掛け下さい。

よしざわ なおき
吉澤 直樹



担当： 地域包括支援センター

資格： 社会福祉士、ケアマネージャー

趣味： 3人の子どもがおり、休日にボードゲームをすることが楽しみです。

意気込み： 今までの経験を活かし、地域の皆さんのお役に立ちたいと思っています。福祉のまちづくりのお手伝いができるようにいろいろな方と連携を取っていきますので、よろしくお願いします。



6月中旬、ふれあいデイサービスの野外活動で、五條市に行ってきました。
樹齢およそ千年の二見の大ムクは、非常に雄大で神秘的でした。5万人の森公園では、自然を肌で感じながら楽しむことができました。

ふれあい活動センター
〜野外活動の様子〜

平成 30 年度決算報告

平成 30 年度の大淀町社会福祉協議会事業並びに収支決算は、下記のようになっております。

- (1) 第 2 次地域福祉活動計画に基づく積極的な地域福祉の推進
- (2) 地域包括ケアシステムの構築に向けた取り組み
- (3) 介護サービス事業の質の向上とセーフティネット機能
- (4) ボランティアの育成と活動の促進
- (5) 福祉サービスの苦情解決事業及び第三者委員の設置

■ 資金収支計算書

(単位：千円)

経常経費補助金収入	28,755	人件費支出	189,035
受託金収入	51,032	事務費支出	35,058
介護保険事業収入	116,333	助成金支出	695
障害福祉サービス等 事業収入	8,580	共同募金配 分金事業	471
医療事業収入	5,830	その他	1
寄付金収入	323		
事業収入	6,615		
その他	584		
資金収支差額	218,052	合計	225,260

■ 事業活動計画書

(単位：千円)

経常経費補助金収益	28,755	人件費	189,035
受託金収益	51,032	事務費	35,058
介護保険事業収益	116,333	助成金	695
障害福祉サービス等 事業収益	8,580	共同募金配 分金事業	471
医療事業収益	5,830	その他	1
寄付金収益	323	減価償却	308
事業収益	6,615		
その他	584		
事業活動収支差額	218,052	合計	225,568

※平成 30 年度の単年度収支差額になります。

■ 貸借対照表

(単位：千円)

資産の部		負債・純資産の部	
流動資産	104,637	流動負債	14,465
固定資産	74,616	その他の積立金	73,821
		次期繰越活動収支差額	90,967
資産の部合計	179,253	負債・純資産の部合計	179,253

大淀町善意銀行事業報告

地域福祉推進事業

地域で福祉活動をされている団体などへの助成を行いました。

教育対策事業

町内の各小学校新生生に交通安全ランドセルカバーを、大淀中学校の新生生で自転車通学する学生にはヘルメットの寄贈を行いました。

要保護家庭の学童には、修学旅行費の助成を行いました。

町内に設置されている飛び出し防止人形の設置費用の助成を行いました。

車いす貸出事業

大淀町に居住する身体障害者及び高齢者に対し、貸出を行いました。



大淀町善意銀行では皆様からの預託（寄付）を受け付けています。寄せられました預託は、福祉活動やお子さんの安全を守るため、住民の方々へのお見舞いなどに活用されています。

ほうかつ通信

◆◆ オレンジカフェ ◆◆

今回は、地域包括支援センターで活動を行っている、「オレンジカフェ」についてご紹介いたします。

●オレンジカフェとは？

地域において「認知症の方」と「家族」、「地域住民」、「専門職（介護職・医療職）」などの誰もが参加でき、集える場所です。お茶や交流を楽しむ以外に、専門職による相談やミニ講座、レクリエーション、体操などを行っています。

認知症の方を中心に集まることで居場所となり、またご本人、ご家族の悩みや相談や情報交換の場として全国的に広がりを見せています。

●予定開催について

奇数月に大淀町内各地で開催しており、令和元年度は5月に文化会館ふれあいコーナーで「げんきかふえ」と共同開催、7月にデイサービスみなみやま様で開催しました。今後も下記の日程で開催しますので、ぜひとも、お誘い合わせの上にご参加ください。

●「オレンジカフェ」今後の予定

・9月 グループホーム華やぎの里様

・11月 文化会館 ふれあいコーナー
（「げんきかふえ」と共同開催）

・1月 グループホームさくらの里様

・3月 文化会館 ふれあいコーナー
（「げんきかふえ」と共同開催）



また、今回ご紹介した「オレンジカフェ」や、各種介護保険サービス、暮らしのお困りごとがありましたら、**地域包括支援センター**までご連絡ください。

(☎0747-5217760)

広告掲載欄

あじがき

今回の表紙は薬水拱橋（くすりみずきょうきょう）です。平成28年3月18日に『奈良県景観資産』に登録されました。また、平成25年に『土木学会選奨土木遺産』にも認定されています。

大正元年に造られた鉄道橋で、今も地域の一部として愛されています。遠方から写真を撮りに来る方もおられるそうです。私も何枚も写真を撮ってしまいました。

最後になりましたが季節の変わり目である秋は、昼夜の気温差が大きくなります。体調を崩しやすいのでお体には十分気をつけてください。

（とき）

